

2024年4月23日



各 位

会 社 名 株式会社 宮 崎 銀 行
代 表 者 名 取締役頭取 杉 田 浩 二
(コード番号 : 8393 東証プライム、福証)
問 合 せ 先 常務取締役経営企画部長 渡 邊 友 樹
(TEL 0985-32-8212)

株主還元方針の見直し(累進配当の導入)に関するお知らせ

株式会社 宮崎銀行(頭取 杉田 浩二)は、本日開催の取締役会において、株主還元方針を変更し、累進配当を導入することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の内容

変更前	地域金融機関としての公共性と健全経営維持の観点から経営基盤並びに財務体質の強化を図るとともに、配当についても安定的な配当を継続していくことを基本方針とする。
変更後	地域金融機関としての公共性と健全経営維持の観点から経営基盤並びに財務体質の強化を図るとともに、株主の皆さまへ積極的かつ安定的な利益還元を実施していくことを基本方針とする。 <u>利益成長を通じた累進配当と機動的な自己株式取得により、総還元性向30%を目標に利益還元を行う。</u>

2. 変更の理由

当行は、2023年4月に開始しました中期経営計画「First Call Bank」において、「全てのステークホルダーのサステナビリティに貢献し、圧倒的に信頼される銀行グループ」を目指す姿とし、株主還元につきましても、「安定配当を基本方針としながら、更なる株主還元の充実に努める」としております。

このような中、中期経営計画初年度となる2023年度の通期業績は、2023年11月10日に公表した予想を上回る見込みであり、また、2024年度通期業績見込みにつきましても、2023年度を上回る見込みとする予定であります。

これらの状況から今回配当方針を見直し、利益成長を通じたより安定的な配当(維持・増配)である累進配当とすることといたしました。

今後は、中長期的な利益成長を通じた累進配当と機動的な自己株式取得により、株主還元の充実に企業価値の向上を図ってまいります。

3. 変更の時期

新方針は2024年度(2025年3月期)より適用いたします。2024年度につきましては、年間配当予想を1株当たり110円(中間55円、期末55円:2023年度比10円増配)とすることにあわせ、本日別に公表しておりますとおり、自己株式取得を実施いたします。

また、2025年度は現中期経営計画の最終年度であり、2024年度を上回る利益目標としていることから、更なる増配を目指してまいります。

以 上